

2026年度 慶應義塾大学大学院商学研究科 助教(有期・研究奨励)募集要項

慶應義塾大学大学院商学研究科は下記の要領で助教(有期・研究奨励)を募集します。

なお、この制度は慶應義塾の将来を担う若手研究者の育成支援およびキャリア形成促進を目的とするもので、以下で募集される商学研究科助教(有期・研究奨励)は現行の商学部助教(有期)とは異なる職位です。

1. 職 位	慶應義塾大学大学院商学研究科 助教(有期・研究奨励)
2. 任 務	研究活動および教育補助(TA、試験監督等)を主とし、授業は担当しません。 任期終了時に「研究成果実績報告書」の提出が求められます(提出のない場合は次年度以降の応募資格を失います)。
3. 任用期間	2026年4月1日～2027年3月31日(1年間)
4. 待 遇	月額40,000円(週所定労働時間 6時間、週勤務日数 1日)または 月額30,000円(週所定労働時間 4時間、週勤務日数 1日) 待遇については研究科が決定します。退職一時金および期末手当、扶養家族手当、住宅補助手当、通勤交通費補助等の諸手当については支給されません。また授業料の免除もありません。
5. 任用条件	以下のいずれかの条件を満たし、かつ常勤職に就いていない者(※1)(※2) (1) 慶應義塾大学大学院商学研究科後期博士課程に在籍している者。ただし、休学および留学している者は除く。 (2) 慶應義塾大学大学院商学研究科後期博士課程を修了(※3)、もしくは博士課程単位取得退学をしている者。ただし、修了もしくは博士課程単位取得退学後3年を経過している者は除く。 (※1) 義塾の在學生は、義塾での週労働時間が28時間を超えない限り他の就労業務と兼任可能です。義塾の在學生でない場合は、義塾での週労働時間が20時間を超えない限り他の就労業務と兼任可能です。 (※2) 塾内外の各種助成制度(奨学金等)で助成を受けている者も応募できます。ただし、制度によっては併給を禁止ないし一定額以上の併給を禁止しているものがありますので注意して下さい。 (※3) 「博士課程を修了」とは、在学中に博士論文の審査まで合格した場合を指します。
6. 募集人員	最大6名
7. 応募締切	2026年4月7日(火) 必着
8. 提出書類	(1) 助教(有期・研究奨励)応募申請書(所定用紙①) (2) 履歴書(所定用紙②) (3) 研究計画書(所定用紙③) (4) 指導教授の推薦状 (5) 業績リスト(卒業論文、修士論文も含めてよい)(A4判) (6) 主要業績の要約(A4判2枚以内) (7) (留学生の場合)2026年4月1日からの「資格外活動許可書」(コピー) 以上各1部。(1)(2)(3)の所定用紙は以下のURLからダウンロードできます。 https://www.fbc.keio.ac.jp/wakateshien/ 用紙をダウンロードできない場合は、三田キャンパス研究室棟1階 学部長秘書室 商学部長秘書係で直接受け取るか、商学部長秘書係に請求していただければ郵送いたします。
9. 提出先	〒108-8345 東京都港区三田2-15-45 慶應義塾大学商学部 商学部長秘書係 <u>封筒表面に「商学研究科助教応募書類在中」と朱書きし、書留で送付して下さい。</u>
10. 選考方法	書類選考のみ
11. 選考結果	審査結果を郵送で通知します。

なお、不明な点は商学部長秘書係まで書面またはメール fbc-sec@adst.keio.ac.jp でお問い合わせください。

以上